お知らせ

1 の操作で時計以外の表示が出た場合、そのまま約 60 秒間ボタン操作を行わないでください。通常の表示にもどります。

じょうずな使いかたについて

●冷やし過ぎや暖め過ぎにご注意ください。適度な室内温度設定は節電につながります。

<おすすめ設定温度>
冷房時…26℃～ 28℃
暖房時…20℃～ 22℃

●窓にはブラインドやカーテンを使用すると、直射日光やすきま風を防ぎ、冷房・暖房効果を高めます。

●エアフィルターの目づまりは、冷房・暖房効果を低下させ、電気のむだ使いとなります。定期的にお手入れをしてください。

知っておいてください

●エアコンは運転しないときでも、電力を消費します。▶47ページ

●シーズンオフなど、長期間使用しないときはブレーカーを切ってください。

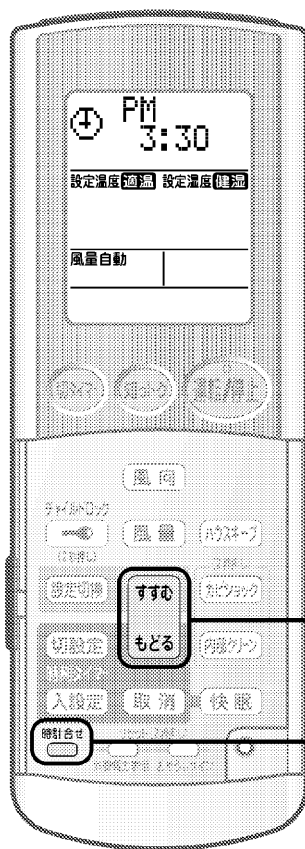
●屋外温度が－ 15℃以下のときは運転開始の 1 時間以上前にブレーカーを入れてください。(圧縮機を暖めます。)

運転条件

●下表の条件以外で運転を続けると、安全装置が働き、運転が停止する場合があります。また、冷房・除湿運転の場合、室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。

冷房	
屋外温度	21℃～ 43℃
室内温度	21℃～ 32℃
室内しつど	80％以下
暖房	
屋外温度	－20℃～ 24℃
室内温度	27℃以下
室内しつど	70％以下
加湿	
屋外温度	－10℃～ 24℃
室内温度	12℃以上
室内しつど	70％以下
除湿	
屋外温度	10℃～ 42℃
室内温度	18℃～ 30℃
室内しつど	80％以下

■現在時刻を合わせる

●エアコン運転中は時刻合わせできません。

1 時計合せ を押す。
(長押しはしないでください。)
AM 0:00 が点灯
⏲ が点滅

2 すすむ／もどる を押し、
現在時刻を合わせる。
●時刻表示は、押し続けると早送りになります。

3 時計合せ を押す。
： が点滅
⏲ が点灯
●これで完了です。

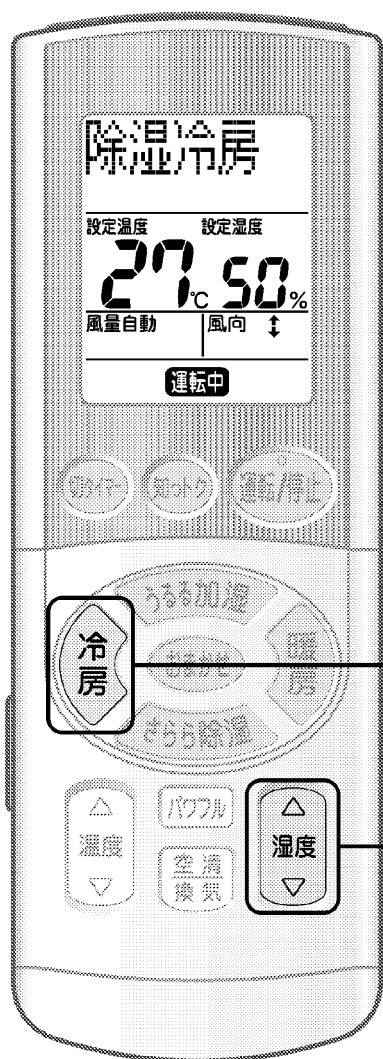
室内ユニット

■光触媒空清フィルターと給気フィルターを取り付ける ▶37,38ページ

■ブレーカーを入れる

冷房・除湿冷房運転

冷房運転 温度を優先したいとき

 を押す。

冷 房	冷房を表示 本体の虹色マルチモニターランプ（緑）が点灯

除湿冷房運転 温度としつどを下げたいとき

冷房運転中に

 でしつどを下げる。

●除湿冷房運転中に温度を優先的に下げたい場合は、冷房運転に切り換えることをおすすめします。

除湿冷房	除湿冷房を表示 （除湿しながら冷房運転） 本体の虹色マルチモニターランプ（黄）が点灯

■風向・風量を変えたいとき

▶16,18ページ

●除湿冷房運転の場合は風量設定は「自動」になります。風量変更はできません。

■温度・しつどを変えたいとき

	冷 房	除湿冷房
△温度▽	18℃～32℃ <おすすめ設定温度は26℃～28℃です。>	
△湿度▽	（除湿冷房に切り換わります。）	〈いつでもさらら「入」の場合〉 60・55・50%・連続から選べます。 〈いつでもさらら「切」の場合〉 健湿高め・健湿・健湿低め・連続から選べます。 **いつでもさらら「入」「切」は設定切換で設定できます。** ▶28,29ページ

健湿………運転モード、設定温度から決定したしつど
健湿高め…健湿より5%高めのしつど
健湿低め…健湿より5%低めのしつど
連続………除湿を続けます。

■停止したいとき

運転/停止 を押す。

●本体の虹色マルチモニターランプが消灯します。

さらら除湿・除湿冷房運転について

●お部屋の条件、在室人数、屋外温度によっては、設定しつどにならない場合があります。

除湿冷房運転について

●通常の冷房運転より湿気を多く取り除きます。設定温度に到達すると運転を停止するため、設定しつどに到達しない場合があります。しつどを下げるために、室内温度より少し低めの温度設定をおすすめします。

ニオイないスについて

●「風量自動」に設定してから、さらら除湿・除湿冷房・冷房運転を開始すると、室内ユニットの中にこもったイヤなニオイを抑えてから風を送り出すニオイないス機能が働きます。

さらら除湿運転

梅雨や夏の夜間など除湿冷房では肌寒い場合、「さらら除湿」なら
除湿した冷たい空気に暖かい空気を混ぜ合わせて、程よい空気をお部屋に送ります。

さらら除湿運転について

- さらら除湿運転時に補助的に空気を暖めることで、室内温度の低下を抑えながら湿気を取り除きます。（室内温度18℃以上で屋外温度10℃以上の場合）
- 冷房・除湿冷房運転から、さらら除湿運転に変更した場合、一時的にしつどが上がることがあります。
- 室内温度18℃未満では、暖房運転にて室内温度を上昇させる場合があります。
  屋外温度10℃未満では、冷暖運転をくり返して除湿運転を行います。
  虹色マルチモニターランプは暖房時（赤）、冷房時（緑）となります。

いつでもさららについて

- 設定切換で「いつでもさらら入」にしておくと、さらら除湿運転と除湿冷房運転を自動的に切り換え、お部屋の温度としつどを調整します。
  初期設定は「入」になっています。▶29ページ
- リモコンの表示部は、リモコンで設定した運転がさらら除湿運転時は「除湿」、除湿冷房運転時は「除湿冷房」となります。
- 除湿冷房に切り換わった場合は、さらら除湿運転に比べ吹出し温度は下がります。
- 除湿冷房運転からさらら除湿運転に切り換わる際にニオイが発生する場合があります。
- 屋外温度10℃以下で室内しつどが高いときは、自動的に給気を行い、室内のしつどを下げます。

さらら除湿運転 しつどを優先したいとき

（さらら除湿）を押す。

除湿	除湿を表示 （寒くならない除湿運転） 本体の虹色マルチモニターランプ（黄）が点灯

■風向を変えたいとき ▶16ページ

- 風量設定は「自動」になります。
  風量変更はできません。

■温度・しつどを変えたいとき

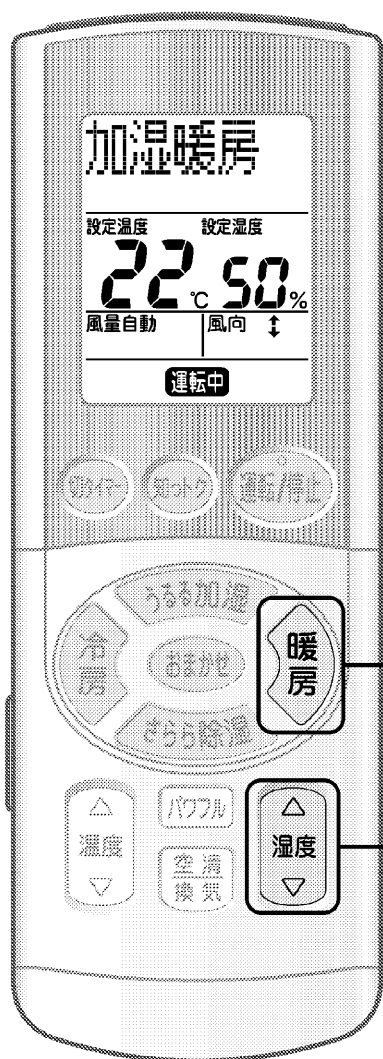
温度 △▽	標準－3℃ ～ 標準
湿度 △▽	60・55・50%・連続から選べます。

標準…さらら除湿運転開始時の室内温度を設定温度にしています。お好みに合わせて上記範囲で微調整できます。
連続…除湿を続けます。

■停止したいとき

（運転/停止）を押す。

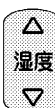
- 本体の虹色マルチモニターランプが消灯します。

暖房・加湿暖房運転

暖房運転

暖房 を押す。

暖　房 — 暖房を表示
本体の虹色マルチモニターランプ（赤）が点灯

加湿暖房運転 暖房と加湿をしたいとき

暖房運転中に

湿度 でしつどを上げる。

加湿暖房 — 加湿暖房を表示
（加湿しながら暖房運転）
本体の虹色マルチモニターランプ（橙）が点灯

■風向・風量を変えたいとき

▶16,18ページ

■温度・しつどを変えたいとき

	暖　房	加湿暖房
温度	14℃～30℃ <おすすめ設定温度は20℃～22℃です。>	
湿度	（加湿暖房に切り換わります。）	40・45・50%・連続から選べます。

連続………加湿を続けます。

■停止したいとき

運転/停止 を押す。

●本体の虹色マルチモニターランプが消灯します。

暖房運転について

●屋外温度が下がるにつれ暖房能力が低下します。暖まり不足の場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。

●暖房運転中、室外ユニットに霜が付くと能力が低下するため、霜を取り除く運転（除霜運転）をします。

●除霜運転中、室内ユニットからは温風が出ません。

加湿暖房運転について

●暖房運転によってお部屋の温度が上昇するとき、一時的にお部屋の相対しつどが下がることがあります。

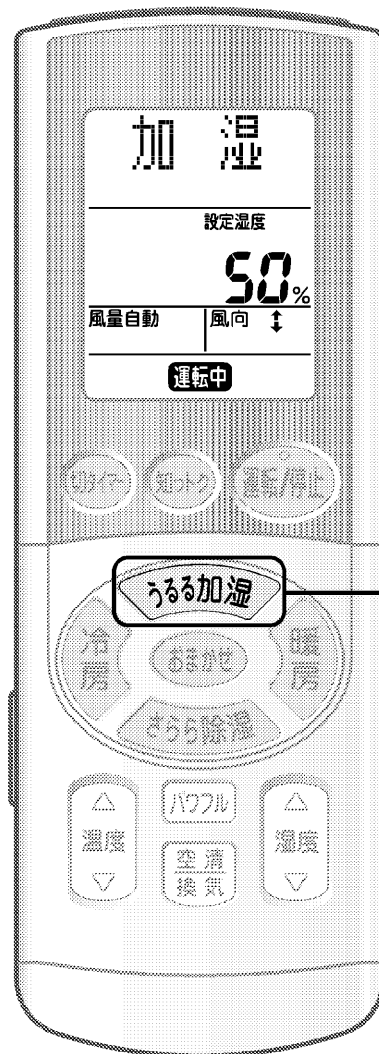
うるる加湿運転

「うるる加湿」は、室外機に内蔵した加湿ユニットで外気の水分を取り込みます。
給水する必要がないため、清潔なうるおい空気をお届けできます。

加湿暖房・うるる加湿運転について

●屋外の空気から吸収した水分を室内に取り込み加湿するため、給水する必要はありません。
●屋外の温度・しつどが低いときや、設定風量が少ない場合は、加湿能力が低下するため、設定しつどにならない場合があります。
●運転中は、通常の暖房運転より運転音はやや大きくなります。
●加湿ホースを通って屋外の音が響いたり、ニオイを吸い込んだりすることがあります。
●運転時、室外ユニットの上面が暖かくなることがありますが、異常ではありません。
●お部屋の条件、在室人数、屋外温度・しつどによっては、設定しつどにならない場合があります。
●屋外の温度・しつどによっては運転音が変わる場合があります。

うるる加湿運転について

●お部屋のしつどだけをお好みに合わせて調節できます。
●室内温度が低くなると加湿を続けるために弱暖房することがあります。

うるる加湿運転 加湿だけしたいとき

うるる加湿 を押す。

加 湿	加湿を表示（加湿のみ運転） 本体の虹色マルチモニターランプ（橙）が点灯

運転のしかた

■風向・風量を変えたいとき

▶16,18ページ

■しつどを変えたいとき

湿度 △▽	40・45・50％・連続から選べます。

●温度は変えられません。
連続………加湿を続けます。

■停止したいとき

運転/停止 を押す。

●本体の虹色マルチモニターランプが消灯します。

風向調節

じょうずな風向調節でより快適な風を。

風向を上下に変える 上部の吹出口のみ

運転中に

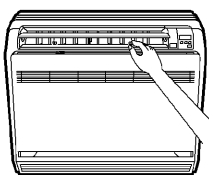
風向 を押す。

風向 ↕ ●風向表示が点灯します。

●フラップ（上下風向調節羽根）が自動で上下に動きます。
●下部の吹出口は、風向を上下には変えられません。

■風向を固定したいとき もう一度 風向 を押す。

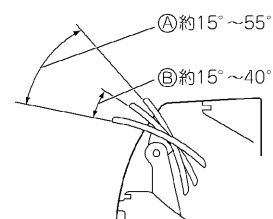
⚠注意
●上下の風向調節は必ずリモコンで行ってください。
無理に手で操作すると、正しく動かなかったり、吹出口から露が滴下する場合があります。

風向を左右に変える

ルーバー（左右風向調節羽根）のツマミを持って調節してください。

●上部・下部とも左右別々に操作できます。

上下の風向調節について

●フラップ（上下風向調節羽根）の可動範囲は運転モードに応じて異なります。

Ⓐ暖房·加湿暖房·うるる加湿
空清·換気単独運転
Ⓑ冷房·除湿冷房·さらら除湿

水平からの角度で表示しています。

●フラップが自動で上下に動いているとき、運転音が変化する場合があります。

お願い

フラップを手で操作した場合は、一度運転を停止し、リモコンで再度運転を行ってください。

お知らせ

●室内温度が設定温度に到達し、室外ユニットが停止している間は、フラップは停止します。
●上下の風向を固定する場合、冷房・暖房効果を高めるために、暖房運転時はフラップを水平に近い状態で、冷房・除湿冷房・さらら除湿運転時は上向きでご使用ください。